

海洋ゴミが分解するのにかかる時間

毎年たくさんの量のゴミが、海に流れ出しています。
海に流れ出したゴミは海洋ゴミと呼ばれ、近くを流れる海流に乗って長い時間海に漂（ただよ）います。そして、海の生き物や環境に悪い影響を与えます。
海洋ゴミにはいろんなゴミが含まれています。ゴミの種類によっては、おどろくほど分解するのに時間がかかるものがあります。

下に、海に流れ出した10種類の海洋ゴミがあります。それぞれのゴミが、分解するために必要な時間を考えてみましょう。そして、分解するのにかかる時間を、右側の答えから選んで線で結びましょう。（同じ答えを、くり返し使えます。）

新聞	1～5年
リンゴの芯（しん）	600年
紙おむつ	50年
アルミ缶	6週間
発砲スチロールのカップ	200年
ペットボトル	3ヶ月
レジ袋	450年
釣り糸	2ヶ月
牛乳パック	1～20年
毛糸の靴下（くつした）	3日

答えは、宮古島キッズネットの「プロジェクト」にある海洋ゴミ・海岸ゴミのページにあります。

<http://www.miyakojima-kids.net/marine-debris.html>



*私たちは、毎日の生活の中でたくさんのゴミを出します。むだな買い物をなくしたり、使えるものを捨てずに再利用（リサイクル）するなど、ゴミの量を減らす工夫をしましょう。